

鶴舞通信

2018年(平成30年)
7月27日(金)



発行所
日本福祉大学中央福祉専門学校同窓会

事務局
名古屋市中区千代田3-27-11

TEL 052-339-0200

FAX 052-339-0201

E-mail: chuo@ml.n-fukushi.ac.jp

http://www.netnfu.ne.jp/kizuna/

絆 KIZUNA

第46号

「鶴舞通信」は同窓会ホームページでもご覧いただけます。

2018年度同窓会総会／懇親会のご案内

2018年度日本福祉大学中央福祉専門学校同窓会総会及び懇親会を、以下のとおり開催いたします。皆様お誘い合わせでご出席ください。総会の議事につきましては、2～3ページに掲載しておりますので、ご覧ください。研究奨励論文は4件の発表を予定しております。

続く懇親会は、会員相互の交流と親睦を図るため、立食パーティ形式で行います。校長をはじめ、教員も参加を予定しております。懐かしい友人や恩師との再会、ここで広がる新しい人脈、年に一度のこの機会にぜひお越しください！

ご出席が叶わない方にも、同封のハガキで近況報告をいただけますと幸いです。

■日時	2018年9月1日(土)
■受付開始	13:10～
■研究奨励論文発表	13:30～14:30
■総会	14:45～15:45
■懇親会	16:00～17:45
■会場	日本福祉大学中央福祉専門学校 〒460-0012 名古屋市中区千代田3-27-11
■懇親会費	無料



◎愛知、三重、静岡、岐阜以外の各都道府県から総会・懇親会に参加される会員には、交通費として5,000円を補助いたします。

◎お子様連れの方：校内の空きスペースでオムツ交換やあやしたりが可能です。同窓会スタッフがお子さんに目を配るなどの協力もいたします！

【総会の議事】

第1号議案：2017年度決算・事業報告

第2号議案：2018年度予算・事業計画

第3号議案：2019年度からの中央福祉専門学校・高浜専門学校同窓会の合流について

第4号議案：専門学校同窓会会則の一部変更について

ご出欠の連絡を同封のハガキで8月25日までに返信ください。

なお、ご欠席の方は、ハガキの委任状欄をご記入の上ご返信ください。

●総会は、委任状を含め会員の1割以上で成立となりますので、ご協力をお願いします。

● ● ● 同窓会だより ● ● ●

2018年度日本福祉大学中央福祉専門学校同窓会総会議案書

(第1号議案)

(第2号議案)

(2018年9月1日(土)開催)

2017年度取支決算及び事業報告

[収入の部]

細目	2017年度予算	決算	事業内容
前年度繰越金	4,437,924	4,437,924	
今年度収入	1,520,050	1,570,039	
会費収入	1,320,000	1,370,000	10,000円×129名(K63名、Y45名、G21名)
C C S助成金	200,000	200,000	
総会懇親会参加費	0	0	+通信課程卒業生8名
預金利息	50	39	
合計	5,957,974	6,007,963	49,989

[支出の部]

細目	2017年度予算	決算	事業内容
会報発行事業	940,000	977,928	45号発行(年1回発行)
会報45号印刷費	600,000	637,928	印刷代・発送委託料
封入・発送費	330,000	340,000	郵送料
取材費	10,000	0	会報取材費
総会開催費	300,000	254,276	2017年9月2日(土)開催
懇親会等	250,000	239,276	同日懇親会開催
総会参加交通費補助	50,000	15,000	5000円×3名
研究奨励事業	230,000	99,140	
奨励金・旅費	200,000	99,140	共同研究5万円1件、個人研究2万円2件
論文印刷費	30,000	0	
ホームページ運営事業	50,000	0	ホームページ改修
ホームページ管理費	50,000	0	
同窓会員交流費	600,000	360,139	
交流援助金	300,000	75,000	交流会経費補助1グループ3万円程度~(1人3,000円)
福祉健康祭り	300,000	285,139	綿菓子ポップコーン提供企画材料等諸経費、映画上映会開催
同窓会員/準会員援助事業	720,000	440,849	
研修事業補助	200,000	110,816	11/25ニュートリ株式会社見学、2/10グループホーム「くわのみ」見学
教材・学習資料補助	100,000	141,200	夜間・介護国試対策教材、言語聴覚士科S T サプリ利用料
教育機器充実補助	100,000	22,500	教室貸出ポータブルスクリーン購入
新入生歓迎・謝恩会補助	220,000	166,333	通学課程歓迎・謝恩会補助、通信課程交流活動一部補助
卒業記念品等	100,000	0	
幹事会経費	200,000	207,800	幹事会4回開催、福祉健康祭(学校祭)
懇親会	90,000	75,000	幹事会懇親会
事務費	30,000	29,800	幹事会出欠葉書等
交通費	80,000	103,000	距離に応じ定額支給(4回開催、福祉健康祭(学校祭))
事務経費	115,000	41,579	
事務用品費	10,000	0	
封筒等印刷費	50,000	0	
郵送料	40,000	36,881	総会出欠葉書受取人払料金(切手代)等
雑費・手数料	15,000	4,698	振込手数料
今年度支出	3,155,000	2,381,711	
次年度繰越金	2,802,974	3,626,252	
合計	5,957,974	6,007,963	

2018年度取支予算及び事業計画

[収入の部]

細目	2018年度予算	事業内容
前年度繰越金	3,626,252	
今年度収入	1,510,040	
会費収入	1,260,000	10,000円×126名(K56名、Y45名、G25名)
C C S助成金	250,000	
総会懇親会参加費	0	
預金利息	40	
合計	5,136,292	

[支出の部]

細目	2018年度予算	事業内容
会報発行事業	830,000	46号発行(年1回発行)
印刷費	480,000	印刷代・発送委託料(8Pフルカラー)
封入・発送費	350,000	送料(¥70×4,300)等
取材費	0	会報取材費
総会開催費	270,000	2018年9月1日(土)開催
懇親会等	230,000	同日懇親会開催
総会参加交通費補助	40,000	5,000円×8名
研究奨励事業	120,000	
奨励金・旅費	120,000	共同研究・個人研究(各2万円)5点+旅費
論文印刷費	0	
ホームページ運営事業	150,000	
ホームページ管理費	150,000	中央・高浜合流に向けたサイトリニューアル対応
同窓会員交流費	190,000	
交流援助金	120,000	同期会、地域交流会経費補助(1グループ1名あたり2,000円)
福祉健康祭り	70,000	福祉健康祭参加にかかる経費(振る舞い用レンタル機器等)
同窓会員/準会員援助事業	580,000	
研修事業補助	150,000	研修事業補助(施設等の見学)×2コース(従来型・言語聴覚士)
教材・学習資料補助	130,000	各学科に対して30,000円程度*国家試験対策等
新入生歓迎・謝恩会補助	200,000	各学科の新入生歓迎会・謝恩会(卒業会)開催補助
卒業記念品等	100,000	卒業生記念品
幹事会経費	230,000	幹事会6回開催、福祉健康祭
懇親会	80,000	幹事会懇親会
事務費	30,000	開催案内通知郵送料等
交通費	120,000	距離に応じ定額支給(6回分)
事務経費	75,000	
事務用品費	5,000	
封筒等印刷費	20,000	
郵送料	40,000	総会出欠葉書受取人払料金(切手代)、振り込み手数料等
雑費・手数料	10,000	
今年度支出	2,445,000	
次年度繰越金	2,691,292	
合計	5,136,292	

(第3号議案) 2019年度からの中央福祉専門学校・高浜専門学校同窓会の合流について

【提案内容】

- 主旨**：高浜専門学校同窓会は2018年度をもって単独での運営を停止し、2019年度より中央福祉専門学校同窓会と合流する。
- 会員**：中央福祉専門学校同窓会員（4,285名）と高浜専門学校同窓会員（795名）を合わせた会員数とする。
- 運営**：高浜専門学校同窓会の2018年度決算をもって生じた繰越金を中央福祉専門学校同窓会に繰り入れて2019年度以降の同窓会活動原資とする。
*高浜専門学校同窓会の2018年度予算で示された繰越見込額は1,748,292円
- 名称**：日本福祉大学専門学校同窓会（仮称；学校法人日本福祉大学との確認を経る予定）

〈提案事由〉

高浜専門学校（1996年4月～2010年3月）同窓会は2001年6月に設立し、17年間にわたって活動してきましたが、同校の閉校以降は会費収入が途絶えていました。同窓会の事業内容や会則は中央福祉専門学校同窓会とほぼ共通し、高い親和性が認められるため、両同窓会の役員による協議・検討を重ねた結果、合流を提案することとなりました。なお、去る6月2日に開催された高浜専門学校同窓会総会においても、合流の提案は全会一致で可決されました。

(第4号議案) 日本福祉大学中央福祉専門学校会則の一部変更について

【提案内容】

中央福祉専門学校と高浜専門学校の両同窓会合流を踏まえ、中央福祉専門学校の会則を一部変更し、2019年4月1日から適用する。変更点は以下の通り。

- 第1条**（名称）：日本福祉大学専門学校同窓会と称する。
- 第6条**（会員の資格）：正会員として高浜専門学校同窓会の正会員と特別会員を加える。
- 第12条**（役員）：副会長を2名から3名へ変更。幹事の人数「30名以上50名まで」を削除。
- 第22条**（定足数）：総会の定足数を「構成員の1/10」から「構成員の1/100」に変更する。
- 第28条**（幹事会）：定例幹事会の回数を年1回から年5回程度に変更する。

※介護福祉学科と作業療法学科を擁した高浜専門学校の同窓会と合流することにより、専門学校同窓会は福祉の領域でより幅広く、多様な交流や情報交換、スキルアップの機会を提供することが期待されます。総会の出席が困難な場合でも、ぜひ委任状のご提出により、合流に賛同いただけますよう、お願いいたします。



合流に関する協議中の中央同窓会・富田会長(右)と高浜同窓会・目次会長(左)

同窓会研修事業実施報告① ～2017年11月25日(土) ニュートリー株式会社～



昨年度の藤田保健衛生大学病院（愛知県豊明市）に引き続き、今年度も言語聴覚士と関係の深いテーマの研修を実施。今回は「嚥下食」の開発・製造から販売までを手掛けるニュートリー株式会社を三重県四日市市に訪ねました。職場で嚥下障害にも関わりのある介護福祉士科・社会福祉士科の卒業生も研修に参加してくれました。開発秘話？や製品の狙いなどを細かく聞くことができ、内容の濃い一日になりました。参加者の感想レポートをお読みください。

言語聴覚士科5期生（213G） 近藤泰代さん

訪問したニュートリー株式会社は医療用栄養療法の製品を製造するため清潔感のある建物で、土曜日で操業停止中の工場全体は静かでした。今の業務では嚥下に関わっていないのですが、在学中に学んだことが印象に残っており、興味深く研修に参加できました。とろみ剤の粘度による流れ方の違いなどが具体的にわかり、製品の試飲などもあって有意義でした。STだけでなく介護・社会福祉科など他の方々ともご一緒し、道中や昼食も楽しく過ごすことができました。

言語聴覚士科6期生（214G） 今泉裕貴さん

はじめて同窓会の企画に参加しましたが、各学科の同窓生が参加されていました。特に印象的だったのは簡易咽頭モデルを使った実験動画です。全粥に正しくとろみ剤を使用しないとかえって咽頭残留が多くなることは言語聴覚士科で学びましたが、他職種の参加者の方はご存じない方もいらっしゃるし、こういった同窓会企画の意義を実感しました。今回学んだことを職場の他職種の方や患者様に情報提供し、今後の臨床に活かしていこうと思いました。



同窓会研修事業実施報告② ～2018年2月10日(土) 『くわのみ』～

副会長 生田 満



春先の同窓会行事の定番『くわのみ見学ツアー』を今年も実施しました。東濃の恵那・岩村は、昨年に比べれば積雪量は少なめでしたが、ランチで訪れた根ノ上高原（あかまんまロッジ）は、雪遊びをするには十分でした。高原の散策と雪遊び、美味しいランチで参加者の交流が進んだところで、グループホーム「くわのみ」に向かいます。2005年5月に職員10名のグループホームとしてスタートした「くわのみ」の歴史や現在の事業運営について代表取締役の繁澤正彦先生（中央福祉専門学校専任教員）から説明を聞いた後、グループホームやデイサービス、小規模多機能ホームなどに分かれた施設を見学し、利用者の方々が地元施設で安心して過ごしている様子が伺えました。この日は夕方から新企画「鉄道カフェ」が予定されており、元鉄道員という利用者さんらが張り切って準備している姿もありました。鉄道好きの筆者としてはこれからが楽しみという時間帯に、後ろ髪を引かれる思いで名古屋への帰路に就きました。



交流事業実施報告 1 ～2017年4月23日(日) 名古屋駅前～

社会福祉士科（夜間課程）7期生（95Y） 平松和弘さん



長崎の旧友からの名古屋来訪の知らせを受けて同窓会が実現しました。しかし、クラス名簿もなく、最初は数名規模の企画になるかなと思っていましたが、あちこち連絡をとるうちにネットワークが掘り起こされました。当時40名ほどのクラスの約半分21名の方と連絡をとり、10名が参加する企画になりました。また、恩師には2名お声かけをして、西村正広先生にご参加いただくことができました。

おいしいイタリアン料理を楽しみながら、参加者ひとりひとりの卒後20年ほどの歩みを報告し合いました。どれもがまさに人生ドラマで、それぞれが福祉職場や私生活で苦楽を経験しながら、真摯に歩んできた姿を知ることができました。

お開きに際して西村先生からご自身の体験をふまえたメッセージをいただき、無限に思いがちな時間に対して意識的に区切りを設けて日々の過ごし方を見つめ直すことの大切さを学ばせていただきました。

開催当日は晴れわたる青空。同窓会で元気をいただき、名駅JRタワーズ12階の会場から見える街並みは、よりいっそう清々しさにあふれて見えました。

交流事業実施報告② ～2016年12月17日(土) 金山～

介護福祉士科27期生（215K） 牧 文敏さん

私たちは名古屋市中川区にある社会福祉法人フラワー園で働く中央福祉専門学校卒業生の集まりです。日頃は各部署で夜勤を含めた交代勤務に携わっている私たちは、横の交流を持つ機会もあまりないのですが、母校からのオファーで卒業生の職場取材を受けたことがきっかけで、法人内の卒業生10名が一堂に会する機会があり、初の懇親会が実現しました。



勤務の都合で当日は7名の参加になりましたが、自己紹介から学生時代の思い出、職場での情報交換、そして愚痴の言い合いなど大いに盛り上がりました。同窓会の交流援助金制度が会合のきっかけになりました。同窓会と中央福祉専門学校に感謝いたします。

今後は卒業生のメンバーで母校にお恩返しできるような企画も行えたらと考えています。他の施設でも本校卒業生の集まりで活動している事例があれば交流したいので、学校を通じてつながることができれば幸いです。

懐かしい同窓生の集まりを支援します!!

同窓会では、会員の集まりに対する援助制度を運用しています。

■援助対象：本校の同窓会員で集まる懇親会等

■援助額：原則10名程度以上の卒業生の集まりに対して一人2,000円相当額。
一つの会合の援助上限額は40,000円とします。

※申請順に受け付けます。申請数が予算を超過した場合、当該年度はその時点で締め切ります。また、参加者数が10名を下回る場合は別途ご相談ください（状況に応じて検討します）。

■**手 続 き**：同窓会ホームページの「会員届出～申請書」コーナーから「交流会援助金申請書」をダウンロードして記入・提出してください。懇親会の開催後、メンバーの集合写真等、参加人数や開催の様子が分かる画像と400字程度の開催報告記事をメール添付でご提出ください。援助金は振込にて支給いたします。また、提出いただいた画像と報告記事は同窓会報次号に掲載します。ご不明な点は、同窓会事務局にお問い合わせください。

～支援制度利用メモ～

- 申請する会合に同窓生以外の方が含まれても構いませんが、支援対象は本校同窓生の参加者です。
- 会合を企画するにあたり、同窓生の連絡先照会をいただくこともありますが、事務局で連絡先を把握している方でご本人が情報提供を承諾するケースなど、可能な範囲で対応いたします。
- 援助金は原則として、開催後の報告をいただいてから申請者に振込で支払います。
- 同じメンバーでの申請は年間1回でお願いいたします。一部の重複等はお相談ください。

2017年度卒業式 & 2018年度入学式が行われました。

【2017年度卒業生数】

介護福祉士科：56名 社会福祉士科夜間課程：45名 言語聴覚士科：23名 社会福祉士科通信課程：119名



【2018年度入学者数】

介護福祉士科：28名 社会福祉士科夜間課程：52名 言語聴覚士科：20名 社会福祉士科通信課程：113名



2018年度学生数 (2018年5月1日現在)

(単位：人)

学 科	入学定員	1 年 生	2 年 生	合 計
介護福祉士科	100	33	44	77
社会福祉士科夜間課程	80	55	-	55
言語聴覚士科	40	20	20	40
合 計	220	108	64	172
社会福祉士科通信課程	300	114	105	219

第30回社会福祉士国家試験結果 (現役合格者)

(全国)

学科	受験者数	合格者数	合格率(昨年度)
夜間課程	45	39	86.7% (80.0%)
通信課程	113	66	58.4% (53.0%)
合 計	158	105	66.5% (60.6%)

受験者数	合格者数	合格率
43,937	13,288	30.2%

第20回言語聴覚士国家試験結果 (現役合格者)

(全国)

学科	受験者数	合格者数	合格率(昨年度)
言語聴覚士科	25	23	92.0% (100%)

受験者数	合格者数	合格率
2,531	2,008	79.3%

2018年度 専任教員体制

校 長 長岩 嘉文			
介護福祉士科	社会福祉士科夜間課程	社会福祉士科通信課程	言語聴覚士科
学科長 高木 直美 専任教員 飯島 佳代 " 板部美紀子 " 加藤 玲子 " 彦坂 亮 " 森 由香子	学科長 花井 文治 専任教員 繁澤 正彦 " 渡辺 哲雄	学科長 長岩 嘉文	学科長 大岡 治恵 専任教員 池戸三奈穂 " 井上ひとみ " 國友 晴洋
ことばと聴こえの支援室「さくら」		村上 真知子	

2019年度出願要項配布中！～同窓生検定料免除制度が好評です～

資料請求先：日本福祉大学中央福祉専門学校 TEL052(339)0200

<http://www.n-fukushi.ac.jp/chuo/> *ホームページからも資料請求ができます。

■2019年度全学科の入学試験の出願要項を配布中です。言語聴覚士・介護福祉士・社会福祉士をめざす職場の方や、お知り合いの方に、ぜひお勧めください。

■同窓生ご本人の受験や同窓生が紹介する方が受験する場合、20,000円の検定料（社士科通信課程のみ15,000円）免除の特典があります。詳細は資料をご請求ください。

オープンキャンパスも開催中！13：30～予約不要

- 8月4日(土) ■8月18日(土) ■9月8日(土) ■10月6日(土) ■11月10日(土)
 ■12月15日(土)* ■12月22日(土)* ■1月12日(土)* ■2月16日(土)* ■3月30日(土)*
 *12月15日は介護福祉士科・言語聴覚士科のみ開催、12月22日は社会福祉士科のみ開催。
 *1月12日、2月16日は社会福祉士科、言語聴覚士科のみ開催、3月30日は介護福祉士科のみ開催

Information

2018年度研究奨励論文を募集します(専門学校紀要にも掲載可能!!)

毎日忙しいけれど、仕事での経験や考えをまとめたり、日頃の実践を研究課題として取り組み、自身の専門性を高めたい。そのような方々は、ぜひ研究奨励論文にご応募ください。「研究と言われると尻込みしちゃう」「論文の書き方が分からない」興味はあるけど二の足を踏んでしまう方は、事務局にご相談ください。

応募者には奨励金が支給されるほか、中央福祉専門学校紀要（先生方の研究発表を中心とした冊子・PDFデータ）に掲載することも可能です。現場で日々努力を重ねる同窓生にとって、仲間の実践事例・考察は大いに刺激となるはずです！

個人の部	団体の部
①奨励金 20,000円 ②対象 同窓会会員 ③400字詰め原稿用紙5枚以上	①奨励金 20,000円 ②対象 同窓会会員 ③400字詰め原稿用紙10枚以上

【応募手続き】

■希望者は事務局まで申込用紙を請求し、2018年8月30日(木)までに提出してください。

申込用紙は同窓会ホームページからもダウンロードできます。

■同窓会総会で対象者を発表し、本人に通知いたします。

■論文は、2019年3月31日までに提出してください。

■研究論文は、2019年9月に「研究論文集」としてまとめ、

同時期に開催する総会で発表の機会を設けます。

また同窓会ホームページでも公開します。

あわせて、直近の中央福祉専門学校紀要に掲載することも可能です(応募者の意向に沿います)。

*詳細については、同窓会事務局まで、お問い合わせください。

Eメールでお問い合わせいただいても結構です。

E-mail : dousou-chuo@ml.netnfu.ne.jp



♪福祉健康祭のご案内♪～みんなでホームカミング！

開催日：2018年8月4日(土)

開催時間：11:30～15:30

場所：本校5階(メイン会場)、4階(福祉機器体験コーナー)2階(“ひげ通信”新内飛鳥さん講演会)1階(同窓会提供“おもてなし”コーナー)

《企画内容》

*充実のステージ企画；武将隊演武&甲冑体験、メディカルプロレスでAEDを知ろう！、介護福祉士科学生企画、介護職員アイドルユニットFEN-Girlsステージ、南米フォルクローレバンド・ティエラブランカライブ(同窓生参加)、インドネシアのエスニックダンス

*学生が運営する好評のゲームコーナー

*多彩な模擬店販売(軽食&お弁当、スイーツ、飲み物、雑貨)

*オープンキャンパス同時開催

→同封のチラシもご参照ください

新刊案内 “ひげ通信”

ストレス社会、格差社会……何かと「生きにくさ」「困難」がクローズアップされる現代社会。実際に多くの人が悩み、耐えています。新内飛鳥

さん(2004年度社会福祉士科夜間課程卒業)は、私たちが職場・家庭・地域社会で抱えるであろう問題や悩みにどう向き合うか、あるいは世間で話題になっている大小さまざまなことについて、10年間にわたって“ひげ通信”に想いを書き綴ってきました。そのエッセイ集が一冊の本になりました。福祉健康祭では、新内さんの講演会と書籍の販売も行われる予定です。

2018年6月15日 文芸社発行(本体800円+税) ISBN978-4-286-19484-4

